

## 「海女サミット 2017in 鳥羽」について

### 【目的】

鳥羽志摩地域は、海女さんの操業者数が日本で一番多いまちであり、平成 29 年 3 月には、国重要民俗無形文化財の指定や、日本農業遺産の指定を受けるなど、海女に対する注目は、これまで以上に向上してきています。

しかし、漁獲量の減少や高齢化などにより、海女の数は年々減少傾向にあるだけでなく、後継者不足も否めない状況が伺われます。

このような中、海女振興協議会では、海女漁業の振興や海女文化の保存・継承、更にはユネスコ無形文化遺産登録に向けた取り組みを進めることを目的に、「海女サミット 2017in 鳥羽」を開催します。

### 【事業名】

海女サミット 2017in 鳥羽

### 【主催】

海女振興協議会（会長：海の博物館 館長 石原義剛）

### 【大会スローガン】

輝く海女のパワー！世界遺産を目指して

### 【概要】

○ 1 日目：平成 29 年 10 月 27 日（金）／タラサ志摩ホテル&リゾート

● 11 時～／アワビ稚貝記念放流（鳥羽市浦村町白浜）

※地元石鏡町の海女による記念放流

● 13 時 30 分～／記念シンポジウム～海女は観光をリードする～

### 【記念講演】

1) 「昭和の銀幕に映る〈海女〉」／東京海洋大学 准教授 小暮修三氏

2) 「海女の浮世絵」／海の博物館 学芸員 縣拓也氏

3) 「韓国の海女観光」／東義大学 教授 劉亨淑氏

4) 「海女とともに」／久慈市観光交流課 課長 夕向司氏

### 【トークセッション】

上記講師陣による記念講演のまとめをトークセッション方式により実施

● 18 時 30 分～／海女さん大交流会

○ 2 日目：平成 29 年 10 月 28 日（土）／鳥羽市立海の博物館

---

● 9 時 45 分～／開会

【記念講演】

「海女をユネスコ世界無形文化遺産へ～海女という生き方をめぐって～」

成城大学 教授 小島孝夫 氏

【トークセッション】

「昼まで大討論！海女は世界遺産をどうやって目指すのか！？」

全国の海女さんと共に、普段感じていることや、それぞれの地域でできることなど、本音を交えたセッションを実施

【大会宣言】

海女代表による大会宣言

<※参考データ>

◇鳥羽志摩の海女の数

・鳥羽市 505 人、志摩市 256 人【合計：761 人】※平成 26 年海の博物館調査

◇過去の海女サミット

- ・第 1 回／平成 21 年／鳥羽市（海の博物館）  
※「日本列島海女さん大集合第 1 回フォーラム」として開催
  - ・第 2 回／平成 22 年／志摩市、鳥羽市（志摩市文化会館、答志島）
  - ・第 3 回／平成 23 年／鳥羽市（海の博物館、長岡中学校、相差女性活動センター）
  - ・第 4 回／平成 25 年／輪島市（輪島市文化会館）
  - ・第 5 回／平成 26 年／志摩市（磯部生涯学習センター、合歓の郷）
  - ・第 6 回／平成 27 年／鳥羽市（鳥羽商工会議所、答志コミュニティアリーナ）
  - ・第 7 回／平成 28 年／志摩市（伊勢志摩ロイヤルホテル）
  - ・第 8 回／平成 29 年／鳥羽市（タラサ志摩ホテル&リゾート）、海の博物館
- ※第 8 回サミット（海女サミット 2017 in 鳥羽）参加海女の地域と数

岩手県（久慈市）、石川県（輪島市）、福井県（坂井市）、和歌山県（西牟婁郡）

徳島県（海部郡）、京都府（舞鶴市）、鳥取県（鳥取市）、山口県（長門市）

長崎県（壱岐市）、三重県（鳥羽市・志摩市）、韓国（釜山市キジャン郡）

合計：1 府 9 県及び韓国

県外海女：16 人、県内海女：95 人（鳥羽 58 人、志摩 37 人）、韓国 11 人

合計：122 人